

令和2年第1回定例会会議録

令和2年2月5日

柏羽藤環境事業組合

令和 2 年 柏羽藤環境事業組合議会
第 1 回 定例会議事日程

令和 2 年 2 月 5 日
午後 1 時 30 分開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 議案第 1 号 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 日程第 4 議案第 2 号 柏羽藤環境事業組合有功者表彰条例の一部改正について
- 日程第 5 議案第 3 号 令和元年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算（第 2 号）
- 日程第 6 議案第 4 号 令和 2 年度柏羽藤環境事業組合一般会計予算
- 日程第 7 一般質問について

13時30分～14時19分

出席議員

1番 河井 計実 君	2番 伊藤 政一 君	3番 渡辺 真千 君
4番 竹本 真琴 君	5番 大木 留美 君	6番 田中 秀昭 君
7番 瀬川 覚 君	8番 岡本 光 君	9番 花川 雅昭 君
10番 松村 尚子 君	11番 岸野 友美子 君	12番 寺田 悦久 君
13番 畑 謙太郎 君	14番 笠原 由美子 君	15番 鶴田 将良 君

説明の為、出席した者の職氏名

管理者 北川 嗣雄 副管理者 富宅 正浩 副管理者 岡田 一樹
会計管理者 寺元 正治 事務局長 八幡 公一郎
事務局次長兼総務課長 門谷 陽介 副理事兼クリーンセンター所長 小坂 成夫

事務局出席者

端山 雅之

会議録署名議員

1番 河井 計実 君 2番 伊藤 政一 君

議長（畑謙太郎君）

ただ今から令和2年柏羽藤環境事業組合議会第1回定例会を開会を致します。定例会の開会にあたり管理者よりご挨拶をお受けすることに致します。

北川管理者。

管理者（北川嗣雄君）

はい。ありがとうございます。まずは本日、令和2年の柏羽藤環境事業組合の第1回の定例会を開催を頂きました。議長はじめ各議員の全員のご出席を頂き、開会を頂きまして誠にありがとうございます。本日の議会でお願いを致しております案件については事前に各議員にお知らせを致しましたように、一部条例改正が2件そして、補正予算が1件、そして令和2年度の当組合の当初予算をお願いを致しておる所でございます。どうかご審議頂きましてご決定頂きますように、よろしくお願いを申し上げまして挨拶とさせていただきます。本日はご出席ありがとうございます。

議長（畑謙太郎君）

それでは日程第1、会議録署名議員の指名をおこないます。

会議録署名議員は、会議規則第115条の規定により、議長において1番、河井計実議員および2番、伊藤政一議員を指名致します。

次に日程第2、会期の決定を議題と致します。

お諮り致します。

今期定例会の会期は、本日1日間と致したいと思えます。これにご異議ございませんか。

（異議なしの声）

議長（畑謙太郎君）

ご異議なしと認めます。

よって今期定例会は、本日1日間と決定致しました。

日程第3、議案第1号、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正についてを議題と致します。

理事者の説明を求めます。

門谷事務局次長兼総務課長。

事務局次長兼総務課長（門谷陽介君）

はい。それでは、ただ今上程頂きました議案第1号についてご説明申し上げます。議案書の1ページをお願い申し上げます。

議案第1号、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正についてでございます。会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を次のように制定する。令和2年2月5日提出。柏羽藤環境事業組合管理者、北川嗣雄。

制定理由と致しまして、令和元年人事院勧告により、国家公務員の給与等を定めた一般職の職員の給与に関する法律等の一部改正案が国会で可決、成立したことを踏まえ、情勢適用の原則に則り、国に準じた改正を行うものでございます。

尚、会計年度任用職員の給料表については、常勤職員の等級を基準として定めておりますことから、柏羽藤環境事業組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の給料表の改正を行うものでございます。

また、この条例は、公布の日から施行するとしております。尚、6ページ、7ページに新旧対照表を添付してございます。ご参照の程よろしくお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、議案第1号の説明を終わらせて頂きます。どうかよろしくご審議、ご決定賜りますようよろしくお願い申し上げます。以上でございます。

議長（畑謙太郎君）

説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

質疑なしと認めます。質疑を終結致します。

お諮り致します。

本件は原案どおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

議長（畑謙太郎君）

ご異議なしと認めます。

よって議案第1号、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正については、原案どおり可決することに決しました。

引き続き日程第4、議案第2号、柏羽藤環境事業組合有功者表彰条例の一部改正についてを議題と致します。

理事者の説明を求めます。

門谷事務局次長兼総務課長。

事務局次長兼総務課長（門谷陽介君）

はい。それでは、ただ今上程頂きました議案第2号についてご説明申し上げます。議案書の8ページをお願い申し上げます。

議案第2号、柏羽藤環境事業組合有功者表彰条例の一部改正についてでございます。柏羽藤環境事業組合有功者表彰条例の一部を改正する条例を次のように制定する。令和2年2月5日提出。柏羽藤環境事業組合管理者、北川嗣雄。

制定理由と致しまして、近年の社会情勢に鑑み、また、経費削減という財政面の観点からも被表彰者に贈る記念品を廃止するものでございます。また、附則において、この条例は、令和2年4月1日から施行するものでございます。尚、10ページに新旧対照表を添付してございます。ご参照の程よろしくお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、議案第2号の説明を終わらせて頂きます。どうかよろしくご審議、ご決定賜りますようよろしくお願い申し上げます。以上でございます。

議長（畑謙太郎君）

説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございますか。

質疑なしと認めます。質疑を終結致します。

お諮り致します。

本件は原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声）

議長（畑謙太郎君）

ご異議なしと認めます。

よって議案第2号、柏羽藤環境事業組合有功者表彰条例の一部改正については、原案どおり可決することに決しました。

続きまして日程第5、議案第3号、令和元年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第2号についてを議題と致します。

理事者の説明を求めます。

門谷事務局次長兼総務課長。

事務局次長兼総務課長（門谷陽介君）

はい。それでは、ただ今上程頂きました議案第3号についてご説明申し上げます。補正予算書の5ページをお願い申し上げます。令和元年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第2号でございます。

第1条では、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ7,626万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ29億5,355万3千円とするものでございます。

第2条では、地方債の補正を定めてございます。令和2年2月5日提出。柏羽藤環境事業組合管理者、北川嗣雄。恐れ入ります。8ページ、9ページをお願い申し上げます。

第2表、地方債の補正でございます。フェニックス整備事業債、災害復旧事業債の限度額を300万円に追加させて頂いております。これは、平成30年

の台風20号等により大阪湾広域臨海環境整備センターの処分場及び関連施設が被災した為の、復旧事業によるものでございます。また、事業費の金額確定により、トラックスケール更新工事事業、し尿外7件の起債につきましては、限度額を表記載のとおりそれぞれ変更をさせて頂いております。誠に恐れ入ります。次に14ページ、15ページをお願い申し上げます。

歳入の補正でございます。款1、分担金及び負担金、項1、分担金、目1、関係市分担金、補正額と致しまして、1億2,568万9千円の減額でございます。関係三市の内訳は、説明欄に記載させて頂いております。款5、繰越金、項1、繰越金、目1、繰越金、補正額は7,282万1千円を増額しております。これは平成30年度の繰越金でございます。款7、組合債、項1、組合債、目1、清掃債、補正額は2,640万円を減額しております。これは先程、第2表、地方債のところで申し上げました、節1、トラックスケール更新工事事業、し尿で20万円の減額、節2、IZ処理棟屋上中南側防水工事事業で40万円の減額、節4、破碎ごみコンベア更新工事事業で530万円の減額、節5、発電設備関連更新工事事業で1,000万円の減額、節6、ごみクレーン制御設備更新工事事業で330万円の減額、節10、清掃運搬施設等整備事業債で460万円の減額、節11、供給クレーンバケット交換工事事業で250万円の減額、節12、トラックスケール更新工事事業、資源で10万円の減額、合わせて2,640万円減額させて頂いております。これは、それぞれの事業費の確定に伴い、組合債も減額しておるものでございます。恐れ入ります。16ページ、17ページをお願い申し上げます。

目2、災害復旧債、補正額は300万円を増額させて頂いております。節2、フェニックス整備事業債、災害復旧事業債で同額を増額しております。これは先程、第2表、地方債のところで申し上げましたので、説明は省略させて頂きます。続きまして、18ページ、19ページをお願い申し上げます。

歳出の補正でございます。後程、科目ごとに出て参りますが、先に人件費について全体的にご説明させて頂きます。今回の補正予算のうち、人件費全体と致しまして1,921万6千円の増額となっております。これは、令和元年6月に採用致しました職員5名分、人事院の勧告に伴う給与改定、勤勉手当の年間支給割合の引き上げにより増額させて頂いております。尚、あとの個々の人件費の内訳であります給料、職員手当等、共済費につきましては、金額のみの読み上げとさせて頂きます。

款2、総務費、項1、総務管理費、目1、一般管理費、補正額は90万2千円の増額でございます。節2、給料で6万4千円更正し、節3、職員手当等で87万5千円、節4、共済費で9万1千円、それぞれ追加させて頂いております。目2、余熱利用施設運営管理費、補正額は379万円を減額させて頂いて

おります。節15、工事請負費で同額を更正させて頂いております。これは、屋上防水工事の契約の差額でございます。

続きまして、款3、衛生費、項1、清掃費、目1、し尿処理費、補正額は277万4千円を減額させて頂いております。節2、給料で58万4千円更正し、節3、職員手当等で6万5千円、節4、共済費で19万5千円をそれぞれ追加させて頂いております。詳細は省かせて頂きます。節7、賃金で30万円を増額させて頂いております。これは嘱託職員による、時間外勤務による、賃金の増によるものでございます。節11、需用費で200万円を減額させて頂いております。これは当初予算時より電気の使用量減によるもので、光熱水費を更正させて頂いております。節15、工事請負費で75万円を減額させて頂いております。管理棟等脱着式防水板設置工事で5万8千円、IZ処理棟屋上中南側防水工事で49万6千円、トラックスケール更新工事で19万6千円、それぞれの契約の差額でございます。

続きまして、目2、ごみ処理費、補正額は6,520万3千円を減額させて頂いております。節2、給料で1,001万7千円、節3、職員手当等で513万7千円、それぞれ追加し、節4、共済費で39万円を更正させて頂いております。こちらも個々の内容については省略させて頂きます。

節7、賃金で2,800万円を減額させて頂いております。これは令和元年度の当初予算と比べまして、嘱託職員の減、そのうちの5名は6月から正規職員になったことによるものでございます。恐れ入ります。20ページ、21ページをお開き願います。

節13、委託料で500万円を減額させて頂いております。これは、炉設備外清掃業務委託料、外4件の契約の差額でございます。節15、工事請負費で2,191万2千円を減額させて頂いております。破碎ごみコンベア更新工事で590万円、最終処分場洗車場新設工事で45万円、非常用発電機蓄電池更新工事で16万2千円、IDF・FDFインバータ更新工事で858万円、ごみクレーン制御設備更新工事で441万円、ボイラーストブロワ駆動モータ更新工事で141万円、蒸気タービンデジタルガバナ更新工事で100万円、それぞれの契約の差額でございます。節18、備品購入費で612万円を減額させて頂いております。これは、最終処分場で使用するパワーショベル購入の契約の差額でございます。節19、負担金補助及び交付金で1,893万5千円を減額させて頂いております。林道信貴太平寺線整備事業負担金で2,200万円の更正、これは最終確定に伴い減額するものでございます。大阪湾広域臨海環境整備事業負担金、災害復旧事業で306万5千円の追加、これは先程、第2表、地方債のところで申し上げましたので、説明は省略させて頂きます。

続きまして、目3、資源回収事業費、補正額は383万2千円を減額させて

頂いております。節3、職員手当等で42万6千円を更正し、節4、共済費で1万円を追加させて頂いております。こちらも個々の内容については省略させて頂きます。節15、工事請負費で341万6千円を減額させて頂いております。供給クレーンバケット交換工事で328万円、トラックスケール更新工事で13万6千円、それぞれの契約の差額でございます。

続きまして、款4、公債費、項1、公債費、目2、利子、補正額は157万1千円を減額させて頂いております。節23、償還金利子及び割引料で同額を更正させて頂いております。これは平成30年度借入分、ごみ処理施設分7件、し尿処理施設分1件の借入額並びに利率の確定により、減額するものでございます。

以上、簡単ではございますが、令和元年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第2号の説明を終わらせて頂きます。尚、23ページ以降に関係調書を添付してございますので、ご参照の上、ご審議ご決定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。以上でございます。

議長（畑謙太郎君）

説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

渡辺議員。

渡辺真千君

はい。渡辺です。まあ事業による色々な確定と人件費の差額ということが主なものだと思うんですけど、ちょっとお聞きしたいのは18、19ページにあります歳出の総務費の中の余熱利用の施設の管理運営費なんですけれども、まあ余熱利用施設というのは、あらゆる所で老朽化がね進んでいると思うんです。その中で今年度というのは屋上の防水の工事をされたということなんですけれど、色んな老朽化が進んでいる中で、なぜここをね優先的にとり上げたのかということと、具体的にねどの部分を工事されたのかということをお聞きしたいと思います。よろしくお願い致します。

議長（畑謙太郎君）

はい。八幡事務局長。

事務局長（八幡公一郎君）

はい。余熱利用施設の屋上防水工事更正についてのお尋ねでございますが、恐れ入ります。本来は令和2年度の当初予算用の資料ではございますが、ちょっとこちらの方に関連する図面がございますので、恐れ入りますこちらの令和2年一般会計予算概要という冊子の5ページをお開き頂けないでしょうか。こちらの図面になります。これが丁度クリーンピア21を上から見た図ということになるんですけども、こちらの図面でこのピンク色に見えます赤く着色した部分ですね、これが実はこの資料は令和2年度の当初予算用の資料でございますので、令和2年度の当初予算でこちらの方の防水工事をさせて頂きたいということで、まあ本来このような図面を添付させて頂いているんですが、この図面に同じように載っております。このA面と書いてある部分ですね、この引き出し線があってA面という風に書いてございます。こちらにB面、こちらにC面というのがそれぞれございますけれども、この部分が令和元年度で施工をさせて頂いた部分でございます。

本来は屋上防水というのは全面を一気にやるのが一番効果的ではございますけれども、このピンク色の部分とこのA、B、C面というのは階層が違いました全く別の屋根の階ということになりますので、そこで老朽化ということもございましたけれど実際の所、このA、B、Cにあたる部分の丁度下が一番来場者さんが行き来される部分でございますので、まずはそちらの方を優先させて頂いたということで、令和元年度に施工させて頂きました。

その契約が確定したので、予算は990万円程頂いていたんですが、契約が619万9千円ということで契約させて頂くことが出来ましたので、その差額379万円を減額させて頂いたものでございます。すいませんちょっとお尋ねの内容の回答になっておりますでしょうか。

議長（畑謙太郎君）

あとなぜこちらを優先したのかということ。

事務局長（八幡公一郎君）

こちらを優先してさせて頂いた理由といたしますのが、先程も申しあげましたこのピンクの部分に比べて来場者さんが、行き来される直上といたしますか真上にあたる部分ですので、まずはそちらの方から着手させて頂いたということでございます。

このピンクの部分はじゃあいいのかということになりますけれども、こちらの方につきましてもやはり天井からの漏水がございますので、電気事故の心配がございますし、実際この下には今度トレーニングジムもございますので、そちらのトレーニング用のマシンですね、まあこれはかなり電気を使う機械なんですけれども、そういったものに水が掛かってしまうことでもございますので、引き続きこの部分を令和2年度に施工させて頂きたいということで、今回予算をお願いしているものでございます。以上で終わらせて頂いてよろしいでしょうか。

議長（畑謙太郎君）

答弁よろしいですか。

渡辺真千君

はい。解りました。

議長（畑謙太郎君）

他に質疑はございませんか。

質疑なしと認めます。質疑を終結致します。

お諮り致します。

本件は原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声）

議長（畑謙太郎君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第3号、令和元年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第2号は、原案どおり可決することに決しました。

続きまして日程第6、議案第4号、令和2年度柏羽藤環境事業組合一般会計予算についてを議題と致します。

理事者の説明を求めます。

門谷事務局次長兼総務課長。

事務局次長兼総務課長（門谷陽介君）

はい。それでは、ただ今上程頂きました、議案第4号についてご説明申し上げます。当初予算書の3ページをお願い申し上げます。令和2年度柏羽藤環境事業組合一般会計予算でございます。

第1条では、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ28億3,727万3千円と定めるものでございます。第2条におきましては、継続費の経費の総額及び年割額を定めております。第3条におきましては、地方債の起債の目的、限度額、起債の方法等を定めております。第4条におきましては、一時借入金の借入額の最高額を5億円と定めるものでございます。令和2年2月5日提出。柏羽藤環境事業組合管理者、北川嗣雄。それでは内容につきましては順次ご説明申し上げます。6ページをお願い申し上げます。

第2表、継続費でございます。款3、衛生費、項1、清掃費、事業名は主要盤更新工事で事業費総額と致しまして1億1,089万5千円と定めてございます。これは、し尿処理施設の対象となる制御盤は、インバータ盤で設置後14年、それ以外の盤は37年を経過し、老朽化に伴いまして令和2年度から3年度の2カ年事業としまして主要盤更新工事を行うものでございます。この事業につきましては、別冊の令和2年度一般会計予算概要の4ページ、6ページ並びに7ページに説明を載せておりますので、よろしくようお願い申し上げます。次に8ページをお願い申し上げます。

第3表、地方債でございます。令和2年度は9件の地方債発行を予定しておりまして、いずれも利率7%以内、償還期限15年以内、措置期間3年以内と定めております。限度額はそれぞれ、主要盤更新工事事業3,350万円。乾

燥段ストーカフレーム更新工事事業5, 490万円。破砕機設備更新工事事業1億8, 110万円。建築動力変圧器更新工事事業3, 890万円。吸収液冷却器自動ファン更新工事事業2, 550万円。ごみクレーンバケット更新工事事業1, 250万円。非常用発電機整流器更新工事事業580万円。フェニックス整備事業債150万円。フェニックス整備事業債災害復旧事業160万円。と定めてございます。それでは、歳入歳出予算の内容につきましてご説明申し上げます。18ページをお願い申し上げます。

まず、歳入でございます。款1、分担金及び負担金、項1、分担金、目1、関係市分担金、本年度予算額は21億9, 706万6千円でございます。前年度と比較致しまして4, 952万7千円の増、率に致しまして2.3%のプラスとなっております。関係三市の経費別種別の内訳につきましては説明欄に記載のとおりでございます。

次に款2、使用料及び手数料、項1、使用料、目1、余熱利用施設使用料、本年度予算額は3, 390万6千円。前年度と比較致しまして221万円の減、率に致しまして6.1%のマイナスとなっております。これはクリーンピア21のプール使用料等の収入を見込んだものでございます。目2、総務使用料、本年度予算額は3千円。これはNTT電柱の土地使用料でございます。款2、使用料及び手数料、項2、手数料、目1、ごみ焼却手数料、本年度予算額は2億1, 834万円でございます。前年度と比較致しまして423万円の増、率に致しまして2%の増となっております。これは、ごみ焼却手数料でございまして、直接搬入ごみの焼却手数料、事業系一般廃棄物の焼却手数料と、スプリングマット処分手数料を合わせた収入を見込んだものでございます。

次に款3、財産収入、項1、財産運用収入、目1、処理施設整備基金運用収入、本年度予算額は6千円。恐れ入ります20ページをお願い申し上げます。目2、雁多尾畑地区環境整備基金運用収入1千円。これらは各基金の利子収入を見込んだものでございます。続きまして款4、繰入金、項1、基金繰入金、目1、雁多尾畑地区環境整備基金繰入金、216万円を計上させて頂いております。

次に款5、繰越金、項1、繰越金、目1、繰越金、本年度予算額は1千円。これは令和元年度からの繰越金を受けるための科目設定でございます。次に款6、諸収入、項1、雑入、目1、雑入、3, 049万円。前年度に比べ1, 048万円の減、率に致しまして25.6%のマイナスになってございます。これはアルミ、スチール、ペットボトルや、ガラスびんの有価物の売却収入でございます。

次に款7、組合債、項1、組合債、目1、清掃債、本年度予算額は3億5, 370万円で、前年度に比べまして1億8, 100万円の減、率に致しまして

33. 9%のマイナスでございます。これは先程第3表地方債の説明で申し上げましたように、令和2年度に9件の地方債の発行を予定しておりまして、前年度より起債対象事業の事業費総額が減った為、減額したものでございます。26ページをお願い致します。

歳出でございます。歳出の説明につきましては、経常的なものを除きまして、特に前年度と異なるものについてご説明申し上げますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

款1、議会費、項1、議会費、目1、議会費、本年度予算額は250万円、でございます。前年度と比較致しまして4万円の減額、率に致しまして1.6%のマイナスとなっております。

次に款2、総務費、項1、総務管理費、目1、一般管理費、本年度予算額は1億1,393万5千円。前年度と比較致しまして1,068万6千円の増額、率に致しまして10.3%のプラスとなっております。この経費は、特別職・審査会委員及び総務関係の職員の人件費並びに事務的経費でございます。主な増額の要因は、令和2年度に事務職上級2名採用予定の人件費の増額によるものでございます。28ページをお願い致します。

目2、余熱利用施設運営管理費、本年度予算額は1億2,235万5千円、前年度と比較致しまして1,265万9千円の増額、率に致しまして11.5%のプラスになってございます。主な増額の要因は、クリーンピア21は、平成10年に建設し、21年が経過し、老朽化に伴い修繕料、工事請負費の増額によるものでございます。30ページをお願い致します。

目3、公平委員会費、本年度予算額は2万4千円で前年度と同額でございます。公平委員3名の方の報酬でございます。款2、総務費、項2、監査委員費、目1、監査委員費、本年度予算額は14万4千円。これも前年度と同額計上でございまして、監査委員2名の方の報酬でございます。

次に、款3、衛生費、項1、清掃費、目1、し尿処理費、本年度予算額は3億1,461万2千円でございます。前年度と比較致しまして2,114万9千円の減額、率に致しまして6.3%のマイナスとなっております。この経費につきましては、し尿処理施設に従事致します職員の人件費並びに施設の維持管理経費でございます。主な減額の要因は、工事請負費で前年度の4件から本年度は1件と、3件の減による4,032万4千円の減額でございます。32ページをお願い致します。

次に、目2、ごみ処理費でございます。本年度予算額は20億2,612万6千円でございます。前年度と比較致しまして1億9,071万1千円の減額、率に致しまして8.6%のマイナスとなっております。この経費につきましては、ごみ処理施設及び最終処分場に従事致します職員の人件費並びに施設

の維持管理経費でございます。主な増減は、委託料で1,653万5千円の増額、負担金補助及び交付金の林道信貴太平寺線整備事業負担金、本年度は、道路整備工事、電柱移設、境界復元測量業務として1億5,300万1千円で、前年度と比較致しますと1億2,496万1千円の増額。対しまして、職員手当等では、前年度3名の退職手当がありましたが、本年度は退職者がおりませんので、6,208万5千円の減額、工事請負費では前年度の9件から7件になり、1億8,051万2千円の減額、その差引となり減額となっております。尚、ごみ処理費の工事請負費で計上させて頂いております、乾燥段ストリーカフレーム更新工事、外6件の更新工事につきましては、別冊の令和2年度一般会計予算概要の4ページ並びに20ページから26ページの間に説明を載せさせて頂いておりますので、よろしくお願い申し上げます。36ページをお願い致します。

続きまして、目3、資源回収事業費、本年度予算額は5,469万7千円でございます。前年度と比較致しまして964万3千円の減額、率に致しまして15%のマイナスとなっております。ここの経費につきましては、不燃物処理資源化施設に従事致します職員の人件費並びに施設の維持管理経費でございます。主な減額の要因は、本年度は、工事請負費がございませんので、工事請負費の分が減額となっております。恐れ入ります38ページをお願い致します。

款4、公債費、項1、公債費、目1、元金、本年度予算額は1億1,587万2千円でございます。前年度と比較致しまして2,291万円の増額、率に致しまして24.6%のプラスとなっております。目2、利子、本年度予算額は878万1千円でございます。前年度と比較致しまして493万5千円の増額、率に致しまして128.3%のプラスとなっております。公債費合計では2,784万5千円の増額となるものでございます。大きく増額致しましたのは、平成29年度及び30年度に借入した8件の元金償還が開始されたことによるものでございます。

次に款5、諸支出金、項1、基金費、目1、処理施設整備基金費、本年度予算額は5,822万6千円でございます。前年度と比較致しまして2,318万5千円の増額。目2、退職手当基金費、本年度予算額は1,000万円でございます。前年度と比較致しまして2,000万円の減額。いずれも前年度同様、ごみ処理手数料からそれぞれ基金に積み立てをさせて頂くものでございます。目3、雁多尾畑地区環境整備基金費、本年度予算額は1千円。これは基金の利子収入の積立でございます。恐れ入ります40ページをお願い致します。次に款6、予備費、項1、予備費、目1、予備費、本年度予算額は1,000万円。前年度と同額でございます。

尚、42ページ以降に関係調書を添付してございますので、ご参照頂きますようお願い申し上げます。以上で、令和2年度柏羽藤環境事業組合一般会計予算の説明を終わらせて頂きます。どうぞよろしくご審議ご決定賜りますようよろしくお願い申し上げます。以上でございます。

議長（畑謙太郎君）

はい。説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

瀬川議員。

瀬川覚君

安全な事業運営に関連して2点だけお伺いします。1点目はですね長寿命化に関わることです。予算書の32ページ、33ページですが、ごみ処理費で前年度と比較しますと1億9,000万円減と、それに伴って組合債も減っている訳で事業そのものが前年度と比べると大きく減っているんですが、もちろん計画的にね一つ一つの工事自体が大きな工事になりますから、計画的にやって頂いていることとは思いますが、この要因について合理的な説明をして頂ければなと思います。それが1点目です。

もう1点は人員についてです。これは予算説明の所、ページ数で言うと48ページ、49ページなんですが、まあ前年度の予算と比べますと正職の方、職員の方を増やして頂いていると、47名から51名にして頂いていると、これはこの間の毎にご報告も頂いていますし、評価しておる所ではございます。まあその内訳と言いますか、この間の変遷や或いは今後のことも含めまして、ご説明頂ければなという風に思います。その2点お願い致します。

議長（畑謙太郎君）

八幡事務局長。

事務局長（八幡公一郎君）

はい。恐れ入ります、まず後でご質問頂きました予算書48ページのことから説明をさせて頂いてよろしいでしょうか。こちらの表で前年度の当初予算で47名、今年度と言いますのは令和2年度当初予算が51名ということで、これの内訳推移ということでございますが、まあ前年度正規職員47名でスタート致しましたけれども、先程の令和元年度の補正の所でもご説明させて頂きましたけれども、6月に職員を5名採用して頂きました所でございます。そうなりますと47名に5名を加えまして52名ということになるんですけれども、今年度ですね来月の今年度末の3月におきまして、定年退職を迎える職員が3名おります。52名から3名退職しますと49名ということになります。当初予算の説明の中で少し触れさせて頂きましたけれども、今現在2名職員募集をかけさせて頂いている所でございますので、その2名分を49名に加えて当初予算として予算計上させて頂いているという所でございます。48ページの説明については以上でございます。

それと長寿命化にかかるごみ処理費における工事ですね、そのことについてということでご質問頂いておりまして、工事費が大きく上下しておりますまず理由でございますけれども、令和元年度ごみ処理費におきまして工事件数9件挙げさせて頂いておりました。令和2年度に関しては7件、2件減になっております。

特に前年度ですね、令和元年度の工事には高額な工事を含んでおりまして、その内の一つ破碎ごみコンベア更新工事、これが予算額2億2,260万円の予算をつけて頂いております。IDF・FDFインバータの更新工事こちらにつきましては予算1億8,348万円の予算をつけて頂いております。この2件がですね令和元年度で無事完了ということになりましたので、工事としてはまあ件数も減りまして高額な工事も完了させて頂いたということで、大きく減ったということでございます。以上でよろしいでしょうか。

議長（畑謙太郎君）

瀬川議員。

瀬川覚君

そしたら要望させて頂きます。予算概要で見ますとね節別予算額で色々増減

率が書いてある中で、やはり工事請負費が前年度比33%減と大きくなっており、その点からしてどうなのかなということでお尋ねしたという主旨でございます。是非長寿命化をしっかりとやって頂くということを要望させていただきます。

それから人員に関して言いますと確かにこの間、正職の方を増やして頂いたと、これは非常にありがたいと思っております。同時に全体の人数で言いますと、会計年度任用職員に移るという年でもありますから、なかなかその人数について明確なことはおっしゃれないということは解るんですが、予算だけを見ますと前年度は94人で予算組んでいらっしやって、今年度は92人となっていて、やっぱりそれで見たら減っている訳です。それと同時に12月時点では全体では86名現実にいらっしやってと、もちろん色んな要因がございますし、その中で組合として事業をね、もちろん安全にというのが前提でいかに効率的にやるかということで努力されているとお聞きはしてはいますが、基本的にやはり人員をしっかりと確保していくということに注力して頂きたいということは申し上げさせて頂いて、質問とさせていただきます。

議長（畑謙太郎君）

他に質疑はございませんか。

渡辺議員。

渡辺真千君

はい。渡辺です。今回、今年度の主要な事業については、この一般会計の予算概要の中の4ページに書かれています。まあ定期的に取り換えなければならないものとか長寿命化とかでこういう事業は色々あると思うんですけど、今年度の事業の中で、まあ定期的ではない特にこの令和2年度として重点的に取り組むもので、その必要性についてご説明願えたらなと思います。よろしくお願ひします。

議長（畑謙太郎君）

八幡事務局長。

事務局長（八幡公一郎君）

令和2年度一般会計予算概要の4ページでございます。只今ご質問頂きました主要事業一覧表、この中で記載されております主要な事業の内、ご指摘がありましたように定期的なものもたくさん含んでおります。

例えばごみ処理費の需用費、炉設備の定期整備、粗大ごみの定期整備、ボイラの定期整備、耐火レンガの補修、まあこういったものは例年必要となってくるものでございます。

今お尋ねの特段この令和2年度として取り組むものということで申し上げますと、まずし尿処理場の方では主要盤の更新工事、こちらでございます。この主要盤の更新工事でございますけれども、2カ年の工事を予定しております、令和2年度、初年度は4,472万6千円。令和3年度で6,616万9千円という年次割りでお願いしたいなということで、予算案を挙げてさせて頂いております。

し尿処理施設の主要な、メインになる処理としてI Z処理というのがございます。これがし尿の処理の胆になる部分でございますが、それを司っております主要盤がですねインバータ制御になっておるんですが、こちらの方が設置後14年で同種同型のものを使っている、実際よその施設でトラブル停止ということがあったという情報も得ておりますので、これはもう是非メインを司る機械でございますので、その制御盤ということで是非お願いをしたいと、それに加えまして、それ以外でも主要な盤として脱臭設備と公害を出さないということで制御しております機械を制御する部分というのがたくさんございます。こちらの方がさらに古くございまして、設置後37年が経過しております。制御盤内の電気部品が経年劣化で古くなってきてはおるんですけれども、実際問題もう修繕が効かない、実際もう部品の製造自体がされていないというものが多くございまして、そういった所の不具合が結局の所、自動制御が突発的に停止するなどそういった施設の操業に影響を及ぼすようなことも起こり出しておりますので、是非盤の更新という形でさせて頂きたいということで、挙げさせて頂きました。

そしてごみ処理費の方で挙げさせて頂いている中で、一番大きい主要となりますのが、粗大ごみの処理の選別装置の更新でございます。これは工事請負費の2つ目に書かせて頂いております、これが1億8,990万円ということで最も高額な工事として挙げさせて頂いております。これは回転破碎机で粉碎された破碎物、この中に含まれる鉄、アルミですねそういう有価物、それを可燃

物と選別していく装置なんですけれども、設置後27年が既に経過しておりますので、振動による傷み、それとそういった破碎物との接触による摩耗、こういったものが激しく選別の精度がかなり低下をしてきております。選別の精度の低下が結局は可燃ごみピットの方へ流れていく、本来可燃ごみしか流れていけないようになっていくんですけれども、そちらの方に可燃物ではないものが混入したりということで、ごみの焼却炉にも悪い影響が実際出てきております。

また有価物として本来売却して業者さんにリサイクルをお願いしている部分につきましても、不純物が混ざること取引先の業者さんからもやっぱり純度についてのクレームを頂くというようなケースが多々ございますもので、更新を是非させて頂きたいということで予算を挙げさせて頂いております。

今、し尿処理場、ごみ処理場それぞれの処理場で代表的なものを申し上げましたけれども、もう1点林道信貴太平寺線の整備事業、これにつきましては負担金の形ではありますけれども、柏原市さんをお願いして負担金という形で出さして頂くんですけれども、これが1億5,300万円ということで、こちらは平成14年最終処分場建設の折ですね、地元雁多尾畑地区さんと覚書を締結させて頂きまして、それに基づきまして平成17年から27年にかけて市道畑信貴線の整備、そして28年以降ここにあります林道の整備に着手しておりますのでございます。こちらの方が実際の工事がもう始まりますもので、先程前年度より増ということで申し上げましたけれども、1億5,300万円ということで計上させて頂いております。現時点におきましては完了予定は令和6年を見込んでおります。以上でございます。

議長（畑謙太郎君）

はい。よろしいですか。

渡辺真千君

結構です。よく解りましたので。

議長（畑謙太郎君）

他に質疑はございませんか。

質疑なしと認めます。質疑を終結致します。
お諮り致します。
本件は原案どおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

議長（畑謙太郎君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第4号、令和2年度柏羽藤環境事業組合一般会計予算は、原案どおり可決することに決しました。

続いて日程第7、これより一般質問をおこないます。一般質問につきましては、事前の通告がございました。よって、一般質問を終結致します。

これにて議会に付議された案件の審議は全て終了致しました。

よって令和2年柏羽藤環境事業組合議会第1回定例会を閉会致します。

柏羽藤環境事業組合議会

議長 畑 謙太郎

会議録署名議員

1番 河井 計実

2番 伊藤 政一
